

大学で実践するDXのノウハウを地域に！ 「Kadai DX塾2023」第1回、第2回を開催



令和5年12月6日、および令和6年1月26日に「Kadai DX塾2023」を開催しました。これは香川大学で実践してきたノウハウや成果を、デジタル技術を用いた業務プロセス変革に興味がある地域の方々に学んで頂き、DX推進に役立ててもらうことを目的としたものです。「業務データの生成と可視化」をテーマとし、参加者には「オンライン予約受付システム」などのシステムを実際に作成してもらうなど実践的な内容で実施されました。今後も地域のDX推進に貢献していきます。



J-PEAKSに東京藝術大学と 香川大学の連携による構想が採択されました



令和5年12月22日、文部科学省および日本学術振興会が実施する「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(J-PEAKS)」に、東京藝術大学と本学の連携による構想が採択されました。これは、日本の研究力の発展を牽引する研究大学群の形成のため、地域の中核大学や特定分野に強みを持つ大学に対して、政府が支援するものです。令和6年1月18日には、東京藝大の日比野学長にもオンラインでご参加いただき、共同記者会見を実施。「アートと科学技術による『心の豊かさ』を根幹としたイノベーション創出と地域に根差した課題解決の広域展開」を推進します。



香川の大地と海の恵みをいただく 「せとうち讃岐ジオグルメ発表会」を開催しました



令和5年12月22日、香川大学が中心となり産官学連携で立ち上げた「せとうち讃岐ジオ・ガストロノミーツーリズム研究会」(会長:香川大学特任教授 長谷川修一)が、公益社団法人香川県観光協会と連携し、香川の大地と海の恵みをいただく「せとうち讃岐ジオグルメ発表会」を高松国際ホテルで開催しました。同研究会が開発した料理メニューは、マグマ学者で「美食地質学」創始者の巽好幸氏の解説つきで披露され、香川県の食文化の土台となったジオ(大地の成り立ち)によって形成された、ここにしかない食文化とアートなどの融合した観光ツアー造成などに、大いに期待が寄せられました。



オリジナルグッズが当たる！ よりよい誌面作りのため、アンケートのご協力をお願い致します。

かがアド読者アンケート&プレゼント



香川大学 NEXT STAGE FM香川「786 SUPER MEDIO」番組内

香川大学のキーパーソンへのインタビューを通じて、香川大学の今そして未来を様々な視点からお伝えしています。これからの時代に必要「思考」と「能力」を学ぶ、地域の「知の拠点」として、変革を続けている香川大学にご期待ください。今号に登場する方にも、番組に出演された方がいらっしゃいます。QRコードからぜひご視聴ください。

FM香川

I ♥ RADIO 786



香川大学さぬき再犯防止プロジェクトPROSが 「安全安心なまちづくり関係功労者 内閣総理大臣表彰」を受賞



令和5年10月12日、総理大臣官邸にて安全安心なまちづくり関係功労者内閣総理大臣表彰が行われました。この表彰は、犯罪に強い社会の実現のため、安全安心なまちづくりの推進に功績又は功労のあった個人又は団体を顕彰し、その優れた取組を広く普及することを目的としているものです。【再犯の防止等に関する活動】では8個人・団体が選出され、香川大学の学生団体PROSによる高齢又は障害のある元受刑者と交流する「茶話会」の定期実施やシンポジウムの開催等、これまでの活動を含めて高く評価され受賞となりました。



「CEATEC AWARD 2023 デバイス部門 グランプリ」を受賞



令和5年10月16日に、幕張メッセ・国際会議場にて「CEATEC AWARD 2023」の表彰式が行われました。CEATECはアジア最大級の規模を誇るIT技術とエレクトロニクスの国際展示会です。本学創造工学部高尾英邦教授が推進するJST-CRESTプロジェクトによる「指先が持つ繊細な感覚を可視化するマルチフィジクス・ナノ触覚センシング」の技術が「デバイス部門 グランプリ」を受賞しました。人間の指先以上に高い感度と正確性で識別できる本技術はスキンケアの効果やガンの進行度合いの検査など様々な分野での客観的な触覚データの活用が見込まれ、高く評価されました。



香川大学経済学部 創立100周年記念行事が行われました



令和5年11月11日、経済学部創立100周年記念行事を開催しました。まず又信会から寄贈いただいた記念碑の除幕式を開催。続いて同学部出身で株式会社川六 代表取締役 宝田圭一氏に「ご縁とDX」と題して学生等に向けてご講演いただきました。その後の「記念式典」では、県内市町長、主な就職先企業の長、他国立大学経済学部長、又信会会員など約250名の方にご臨席いただきました。最後に「記念祝賀会」が行われ、長い伝統と歴史をかみしめるとともに、今後のさらなる発展を誓いました。



香川大学危機管理シンポジウムを開催 ～我がまちのレジリエント化に向けた道標～



令和5年12月4日、かがわ国際会議場にて「2023年度香川大学危機管理シンポジウム(多様な社会のインクルーシブ防災)」を開催し、県内外からオンラインを含め189名の参加がありました。学校法人先端教育機構 事業構想大学院 大学長 田中里沙氏による「コミュニケーションと共創で進める持続可能な地域づくり」と題した基調講演や、本学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構の磯打千雅子特命准教授がコーディネーターを務め「誰にもやさしい防災がつくる明るい未来」をテーマとしたパネルディスカッションが行われました。地域の方々の防災リテラシーと防災意識の高揚に繋がる意義のある内容となりました。